

第313号 2012年8月31日
弘前大学総務部広報・国際課

学術講演会・研究発表会・公開講座

「女性のためのよろず健康相談」事業のお知らせ

弘前大学大学院保健学研究科附属すこやかコミュニティ支援センターの「女性のためのよろず健康相談部門」では、保健師、助産師、看護師が地域連携の一環として相談窓口を開き、活動に取り組んでおります。

今回は、平成24年度第2回目です。ミニ講座と個人相談を予定しております。

「家族や自分の体調が気になる」「これって更年期の症状?」「最近尿もれが・・・」「育児で悩んでいること・・・」など、様々な年代の女性が抱えるご心配に無料でお応えする機会です。ぜひお気軽にお出かけください。

1. 日 時：2012年9月4日（火） 14:00～16:00
2. 場 所：弘前市まちなか情報センター2F
3. 内 容：ミニ講座 ①女性のための尿もれのお話し 14:00～14:20
②それって病気?更年期のさまざまな病状 14:30～14:50
個人相談 14:00～16:00
4. 料 金：無料

問い合わせ先：弘前大学大学院保健学研究科 健康支援科学領域
女性のためのよろず健康相談部門 代表 西野 加代子
電 話：0172-39-5995

「震災研究交流会 ～弘前大学のネットワークで震災研究を広げよう～」開催のお知らせ

弘前大学大学院地域社会研究科では、「震災研究交流会」を下記により開催いたします。震災対応や震災研究に興味のある方はどなたでも参加・聴講できますので、多数の皆様のご参加をお待ちしております。

当日は報告の後に、震災に関する情報・意見交換を行います。情報をお持ちの方はこの機会にご紹介ください。

1. 日 時：2012年9月11日（火） 18:00～
2. 場 所：弘前大学創立60周年記念会館コラボ弘大 8F 八甲田ホール
3. 内 容：檜 貢（弘前大学大学院地域社会研究科長）
「東日本大震災に係る震災復興支援が生み出す地域社会の復元力形成に関する研究」

白石 睦弥（弘前大学特別研究員）
「青森県における災害時の歴史資料保存」



4. 対 象：一般の方、学生、教職員

問い合わせ先：弘前大学大学院地域社会研究科 檜 貢
電 話：0172-39-3938
E-mail: himaki@cc.hirosaki-u.ac.jp

日本自然災害学会オープンフォーラム「日本海沿岸の地震を探る」開催のお知らせ

日本自然災害学会では、第31回学術講演会を弘前大学で行うに際して、一般市民向けの講演会（オープンフォーラム）を下記の要領で行います。多数の参加をお待ちしております。

1. 日 時：2012年9月17日（月） 13:30～17:00

2. 会 場：弘前大学創立50周年記念会館 みちのくホール

3. プログラム：

○基調講演 13:40～14:20

「日本海東縁部で起きる地震」 弘前大学大学院理工学研究科 佐藤 魂夫

○講演 北東北における日本海沿岸の地震

14:40～15:00 歴史史料から知る 弘前大学特別研究員 白石 睦弥

15:00～15:20 津波堆積物から探る 東北大学大学院理学研究科 箕浦 幸治

15:20～15:40 現在の地震活動を見る 弘前大学大学院理工学研究科 小菅 正裕

15:40～16:00 地震と津波に備える 弘前大学教育学部 小岩 直人

○全体質疑 16:00～16:45

4. 参加費：無料

問い合わせ先：弘前大学大学院理工学研究科 片岡 俊一
電話・FAX：0172-39-3616
E-mail: kataoka@cc.hirosaki-u.ac.jp

学術講演会開催のお知らせ

1. 日 時：2012年9月18日（火） 15:30～16:30

2. 場 所：弘前大学コラボレーションセンター 8階 農学生命科学部会議室

3. 講 師：岡山大学大学院理学研究科 阿保 達彦准教授

4. 演 題：大腸菌のリボソームレスキュー

5. 主 催：機関研究「RNAから見た生命システムの新視点」

問い合わせ先：弘前大学農学生命科学部 姫野 俵太
電 話：0172-32-7278
E-mail: himeno@cc.hirosaki-u.ac.jp



第1回日本放射線看護学会学術集会のお知らせ

平成24年第1回日本放射線看護学会学術集会を下記の要領で開催いたします。

1. 日 時：2012年9月29日（土）13:00～
2. 場 所：弘前大学創立50周年記念会館 みちのくホール
3. 会 長：西沢 義子氏（弘前大学大学院保健学研究科 教授）

4. プログラム：

- | | |
|-------------|--|
| 13:00～13:10 | 開会式 |
| 13:10～14:10 | 学会設立記念講演
「放射線看護の高度化・専門化を目指して：基本は放射線防護」
小西 恵美子氏（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科客員研究員・
長野県看護大学名教授） |
| 14:20～15:40 | シンポジウム「放射線看護専門看護師の必要性和期待される役割」
浦田 秀子氏（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 教授）
齋藤 陽子氏（弘前大学大学院保健学研究科 教授）
中嶋 由美子氏（福島県立医科大学附属病院 副病院長兼看護部長） |
| 15:40～16:00 | 一般演題（ポスター） |
| 16:00～17:30 | 一般演題（口演） |
| 17:30～17:40 | 閉会式 |

5. 参加費：当日6,000円（学生は無料）

※詳しくは 学会ホームページ <http://www.rnsj.jp> をご参照ください。

問い合わせ先：学術集会事務局（野戸・會津）

電 話：0172-39-5923、5940

E-mail：rnurse_1@cc.hirosaki-u.ac.jp



弘前大学大学院保健学研究科

「第4回緊急被ばく医療国際シンポジウム」開催のお知らせ

弘前大学大学院保健学研究科では、「緊急被ばく医療人材育成プロジェクト」を実施してきましたが、プロジェクトの最終年度の事業として、今後の被ばく医療人材育成のあり方と方向性について、世界的な視野から討議することを目的に、第4回緊急被ばく医療国際シンポジウムを開催しますのでお知らせします。

1. 日 時：2012年9月30日（日）9:30～15:50
2. 場 所：弘前大学創立50周年記念会館 みちのくホール
3. テーマ：「これからの緊急被ばく医療人材育成のあり方」

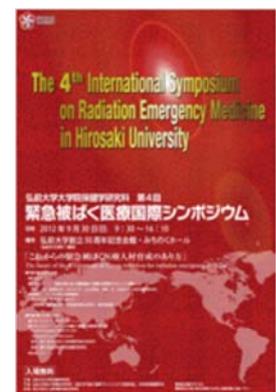
4. プログラム：

◇開会あいさつ 9:30～9:40

◇第1セッション：

弘前大学における緊急被ばく医療人材育成プロジェクト総括 9:40～10:40

座長：桑原 幹典（専門家委員会委員長）



- 5年間の活動総括と今後の展望
對馬 均（弘前大学大学院保健学研究科長）
- 緊急被ばく医療人材育成の実践と評価
富澤 登志子（弘前大学大学院保健学研究科）
- 緊急被ばく医療のための教員研修の企画とその実績
企画部門総括 木立 るり子（弘前大学大学院保健学研究科）
- 2009～2011年の社会連携部門の活動
小山内 隆生（弘前大学大学院保健学研究科）
- 緊急被ばく医療コ・メディカル教育プログラムにおける研究活動報告
研究部門総括 伊藤 巧一（弘前大学大学院保健学研究科）

◇特別講演：

テーマに関わる基調講演 11：00～12：00

座長：柏倉 幾郎（弘前大学被ばく医療総合研究所長、弘前大学大学院保健学研究科）

- 緊急被ばく事故への国際的な準備及び対応能力強化のためのWHOの取り組み
Zhanat A. Carr MD, Ph.D. (WHO)
- 日本の放射線看護：価値と責任
小西 恵美子（鹿児島大学医歯学総合研究科 客員研究員）

◇第2セッション：

ポスターセッション 13：00～13：50

- 保健学研究科教員ほか

◇第3セッション：

これからの被ばく医療人材育成のあり方 14：30～15：45

座長：吉田 光明（弘前大学被ばく医療総合研究所）

座長：野戸 結花（弘前大学大学院保健学研究科）

- 仏国の放射線防護および人材育成について
Lt. Christophe Dody (SPRA)
- 放医研における被ばく医療の人材育成と研修
富永 隆子（放射線医学総合研究所）
- 弘前大学における放射線専門看護師養成に向けた取り組み
西沢 義子（弘前大学大学院保健学研究科）

◇閉会あいさつ 15：45～15：50

5. 主 催：弘前大学大学院保健学研究科
6. 共 催：弘前大学被ばく医療総合研究所
弘前大学「被ばく医療プロフェッショナル育成計画」
日本放射線看護学会
7. 後 援：独立行政法人放射線医学総合研究所

※事前のお申込みは不要です。直接会場へお越しください。発表は英語で行います。

問い合わせ先：弘前大学保健学研究科総務グループ

電 話：0172-39-5905

F A X：0172-39-5912

E-mail：jm5905@cc.hirosaki-u.ac.jp

弘前大学総合文化祭「知の創造」
保健学研究科「市民公開講座」開催のお知らせ

『環境と放射線。そして食の安全』をテーマに市民公開講座を開催いたします。
事前の申し込みは不要ですので、参加を希望される方は当日直接会場にお越しください。多数のご参加を待ちしております。

1. 日 時：2012年10月26日（金）17：30～19：30
2. 会 場：弘前市立観光館 1階 多目的ホール
3. テーマ：『環境と放射線。そして食の安全』
4. 内 容：講演1 「食品の放射線物質の新たな基準について」
松坂 千亜紀 先生（青森県健康福祉部保健衛生課）
坂田 裕治 先生（青森県農林水産部）

講演2 「私たちの身の回りにある放射線って？ —自然界にある放射線のはなし—」
細田 正洋 先生（弘前大学大学院保健学研究科助教）
5. 入場料：無料
6. 対 象：一般市民、教職員、学生
7. 共 催：緊急被ばく医療人材育成プロジェクト
生体応答科学研究センター
学園都市ひろさき高等教育機関コンソーシアム補助事業

問い合わせ先：弘前大学保健学研究科総務グループ
電 話：0172-39-5905

「平成24年 電気学会 電子・情報・システム部門大会」開催のお知らせ（再掲）

平成24年 電気学会 電子・情報・システム部門大会を下記の要領で開催いたします。

1. 日 時：2012年9月5日（水）～9月7日（金）
2. 場 所：弘前大学 文京町キャンパス
3. URL：<http://www2.iee.or.jp/eiss/conf2012/>
4. 発表分野：電子材料、電子デバイス、電子・集積回路、光・量子エレクトロニクス、医用電子・生体工学、電子応用、センシング、通信・ネットワーク、マルチメディア、音声画像処理・認識、制御・計測、ロボティクス、ソフトコンピューティング、システム、ソフトウェア・情報処理、エレクトロニック・コマース、社会・環境システム、その他
※近隣の学生は聴講のみでしたら無料で大会に参加できます。
5. 特別講演
日 時：9月6日（木）17：10～18：10
場 所：弘前大学 創立50周年記念会館みちのくホール
講 師：長谷川 成一 氏（弘前大学 附属図書館長 人文学部教授）

テーマ：弘前城の建設と城下町弘前の発展と変容

※一般の方々にも開放しており、どなたでも無料で聴講できます。

6. 先端技術セミナー

日 時：9月5日（水）13：00～14：00

場 所：弘前大学 総合教育棟4階401講義室

講 師：浜崎 敬 氏（独立行政法人 宇宙航空研究開発機構 経営企画部長）

テーマ：衛星システムの信頼性向上とディペンダブルVLSIへの期待

7. 主 催：電気学会 電子・情報・システム部門

8. 共 催：電気学会 東北支部

問い合わせ先：弘前大学大学院理工学研究科（電子情報工学コース）岡崎 功

電 話：0172-39-3661

開催地区実行委員会 幹事 黒川 敦、今井 雅、岡崎 功

開催地区実行委員会 委員長 深瀬 政秋

総合情報処理センター「研究開発成果発表会」のお知らせ（再掲）

総合情報処理センターでは以下のとおり研究開発成果発表会を開催いたします。多数ご参加くださるようお願いいたします。

1. 日 時：2012年9月10日（月） 10：00～

2. 場 所：総合情報処理センター 4階 計算機システム研修室

3. プログラム：

センター長挨拶（10：00～10：05）

プログラム（発表15分、質疑応答5分）

10：05～10：25

XML技術を用いた教材・マニュアルのシングルソース化

内海 淳（人文学部・准教授）

10：25～10：45

IP電話化した内線電話の利用方法に関する実験・検証

葛川 寛之（理工学研究科・技術職員）

10：45～11：05

タブレット型PCによる情報共有・ペーパーレス会議・意志決定システムの構築

佐藤 友暁（総合情報処理センター・准教授）

11：05～11：15

懇 談（10分）

問い合わせ先：総合情報処理センター

電 話：0172-39-3721

学内掲示板

男女共同参画推進室からのお知らせ

「白神山地で学ぶ 親子で植物観察&草木染体験講座」開催のお知らせ

男女共同参画推進室では、白神自然環境研究所と下記の要領で「白神山地で学ぶ 親子で植物観察&草木染体験講座」を共同開催いたします。

世界遺産に登録された白神山地の大自然に触れながら、親子で草木染めを体験しませんか？

この講座では、白神自然観察園内で採取した植物を染材としてハンカチを染めます。自然の草木からのやさしい色合いをお楽しみいただけます。

1. 日 時：2012年9月8日（土） 10：00～16：00（雨天決行）

2. 場 所：弘前大学白神自然環境研究所附属白神自然観察園
※弘前大学文京キャンパスから無料送迎バスを運行します。
正門から9時出発、事前予約が必要です。

3. 対 象：親子（小学生以上）10組（各組4名以内）

4. 参加費：1人 500円（材料費・保険料）

5. 服 装：観察園内を散策できる服
（長袖・長ズボン、靴は山道を歩けるものが望ましい。天候によっては長靴がよい。）

6. 持ち物：お弁当・飲み物・雨具

7. 申込締切：9月6日（木）

8. 申 込：男女共同参画推進室
電 話：0172-39-3888
FAX：0172-39-3889
E-Mail：equality@cc.hirosaki-u.ac.jp

※参加者全員の氏名と年齢、当日も連絡がとれる電話番号、送迎バス希望の有無をお知らせください。

問い合わせ先：弘前大学白神自然環境研究所 山岸

電 話：0172-39-3706

※不在が多いので、留守電にご連絡先をお知らせください。

「第10回・第11回女性研究者フォーラム」開催のお知らせ

弘前大学男女共同参画推進室は下記の要領で第10回、第11回女性研究者フォーラムを開催いたします。女性研究者フォーラムは、女性研究者をはじめとするあらゆる弘前大学関係者が情報交換の輪を広げていくための場です。性別や立場を超えて、世代間交流、研究活性化、キャリアモデルの提示をすすめてきます。学生さんの参加も歓迎します。立場を超えた情報交換の輪を作りましょう！参加費は無料、事前申し込みも不要です。多くの方々のご参加をお待ちしております。

<第10回女性研究者フォーラム>

第10回女性研究者フォーラムは、医学部附属病院等で働く方にも多く参加していただきたいと思い、本町地区で開催します。もちろん今まで通り、本学関係者ならどなたでもご参加いただけます。

私の仕事はこんなことが素敵、こんなところが大変など、お茶を飲みながら気軽にお話しませんか？無料託児室もご用意いたします。



1. 日 時：2012年9月13日（木） 17:30～18:30
（途中での入退場も可能です）

2. 場 所：弘前大学医学研究科 1F 大会議室

3. 司会・進行：弘前大学男女共同参画推進室室員
山田 順子（大学院医学研究科 講師）

4. 参加費：無料

5. 託 児：無料
（事前の申し込みが必要です。詳しくは男女共同参画推進室まで）

6. 対 象：全ての本学教職員と学生

7. 主 催：弘前大学男女共同参画推進室

8. 共 催：弘前大学教育・学生委員会
（このフォーラムは、FDワークショップとして開催されます）



問い合わせ先：弘前大学男女共同参画推進室 西野 純子
電 話：0172-39-3885
E-mail：equality@cc.hirosaki-u.ac.jp
HP：<http://www.hirosaki-u.ac.jp/equality/contents/event.html>

<第11回女性研究者フォーラム>

第11回女性研究者フォーラムは、「大学を超えて」開催します。「学園都市ひろさき高等教育機関コンソーシアム」参加機関の女性研究者の皆様とともに研究者のワーク・ライフ・バランスなどについてざっくらんに語り合いたい。

1. 日 時：2012年9月20日（木） 14:00～16:00
（途中での入退場も可能です）

2. 場 所：弘前大学 総合教育棟 1F 共用会議室（入試課向かい）

3. オーガナイザー：弘前大学男女共同参画推進室長 日景 弥生（教育学部家政教育講座 教授）

4. 参加費：無料

5. 対 象：「学園都市ひろさき高等教育機関コンソーシアム」参加機関に所属する全ての方々

6. 主 催：弘前大学男女共同参画推進室

7. 後 援：学園都市ひろさき高等教育機関コンソーシアム
URL：<http://www.consortium-hirosaki.jp/>
弘前大学生涯学習教育センター

8. 共 催：弘前大学教育・学生委員会
（このフォーラムは、FDワークショップとして開催されます）



問い合わせ先：弘前大学男女共同参画推進室 西野 純子
電 話：0172-39-3885

E-mail : equality@cc.hirosaki-u.ac.jp

HP: <http://www.hirosaki-u.ac.jp/equality/contents/event.html>

平成24年度研究支援員制度開始のお知らせ

男女共同参画推進室は、出産・育児・介護で多忙な研究者に研究支援員を配置することで、研究者の研活動を維持・促進することを目的とした研究支援員制度を実施します。

支援対象者

本学に在職する女性研究者または配偶者が大学等の研究者である男性研究者が対象で、次の各号のいずれかに該当する方とします。

- (1) 母子健康手帳取得者または小学校6年生までの児童を養育している方（当該研究者と同居している合に限りです）
- (2) 家族に要支援者または要介護者がいる方（当該研究者が介護している場合に限りです）

支援内容

研究支援員が支援できる研究補助業務は原則として次のとおりです。

- (1) 実験・調査の補助
- (2) データの入力や整理
- (3) データ分析・解析補助
- (4) 図表などの校正・整形
- (5) 論文作成補助
- (6) 情報の検索・収集
- (7) 研究費申請書類作成補助
- (8) 学会発表準備補助
- (9) 翻訳
- (10) 事務手続き
- (11) 資料整理

支援期間・申請締切日

平成24年10月1日～平成25年3月31日 【締切日 9月7日（金）】

研究支援員制度要領・申請書等

「つながルネッサンス！地域でつなぐ女性人才」HP

URL : <http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/tsuga-ru/support/support.html>

問い合わせ先：弘前大学男女共同参画推進室

電話：0172-39-3888

E-mail : equality@cc.hirosaki-u.ac.jp

研究紀要“SHIRAKAMI-SANCHI”への掲載論文の募集（再掲）

弘前大学白神自然環境研究所では、白神山地に関する学術的研究を推進するため、研究紀要“SHIRAKAMI-SANCHI”（英文）を刊行しています。白神山地とそれに関連する研究論文等を下記要領で学内より募集いたします。

1. 内容：白神山地とそれに関連する全ての分野の研究論文、報告、総説など。
2. 使用言語：英語
3. 締め切り：2012年10月31日（水）
4. 投稿規定は白神自然環境研究所のホームページ (<http://www.hirosaki-u.ac.jp/shirakami/>)

で見ることができます。

問い合わせ先：弘前大学白神自然環境研究所 中村 剛之
電話・FAX: 0 1 7 2 - 3 9 - 3 7 0 7
E-mail: dhalma@cc.hirosaki-u.ac.jp

弘前大学出版会から出版のための企画募集

弘前大学出版会から著書の出版を希望される方は弘前大学出版会にご相談ください。出版企画提案書の書式を添付ファイルでお送りいたしますので、ご記入の上、ご返送ください。詳細についてはご連絡いただいた折に、ご説明いたします。

問い合わせ先： 弘前大学出版会（附属図書館内）
電 話：0 1 7 2 - 3 9 - 3 1 6 8
F A X：0 1 7 2 - 3 9 - 3 1 7 1
E-mail: hupress@cc.hirosaki-u.ac.jp

国立大学協会情報誌「JANU」「JANU別冊」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「JANU」「JANU別冊」を作成しています。下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧いただけます。

<http://www.janu.jp/report/infomation.html>

第25号・第23号・第22号において、本学記事が掲載されていますのでご覧ください。

編集担当から) 講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿を発行予定日(毎月1日と16日の2回)の7日程度前までに、下記のところまでご提供ください。お待ちしております。

◎担当: 総務部広報・国際課広報・国際グループ

E-mail: jm3012@cc.hirosaki-u.ac.jp Fax: 39-3498、内線: 3012